

■第34章

- 1) 借用和音 (borrowed chord)
 - 2) モーダル・インターチェンジ (modal interchange/同主調変換)
-

1) 借用和音 (borrowed chord)

他の調から借りてきたコードを「借用和音」(borrowed chord)と呼びます。借用和音はコード進行の中で一時的な「部分転調」(temporary modulation)を行う際に使用します。

2) モーダル・インターチェンジ (modal interchange/同主調変換)

「同名調」(同主調/parallel key)の関係にあるダイアトニック・コードは一時的に借用和音として使う事ができます。

次のコード進行の最初と最後の「CM7」は「IM7」である事から、その調は「Cメジャー」と考えられます。しかし「E \flat M7」と「A \flat M7」のコードは「Cメジャー」のダイアトニック・コードに属していません。

example 34-1

A musical staff with a treble clef and a key signature of one flat (B-flat). The staff is divided into four measures by vertical bar lines. Above each measure is a chord symbol: CM7, E \flat M7, A \flat M7, and CM7. The staff itself is empty, showing only the five lines.

ここで同名調の関係にある「Cメジャー」と「Cマイナー」のダイアトニック・コードを比較してみましょう。